

## \*Peridance Capezio Center の BLUEPRINT 2016.08.07~\*

おさらい会の舞台でもお世話になり、皆さまありがとうございました。

今年のおさらい会では3才の子から大人の方まで幅広い世代が一緒になって、同じ目標に向かって目をキラキラとさせながら練習をしていました。それぞれの世代でも違った舞台への思いがあるなかキラキラと輝いている目を見ていると、不安な気持ちよりも貴重な舞台に立てる事への思いの方が強くなっていきました。麻美先生がよくおっしゃっている「脳トレも大事」という言葉通り、脳をポジティブにする事の難しさ・大切をすごく感じます。おさらい会を無事に迎えられた事。一人もかけることなく皆で舞台に立てた事。今バレエが出来る環境に居る事。すべてに感謝いたします。

そして私は8月7日~31日までNYにあるPeridance Capezio CenterのBLUEPRINTというワークショップに参加してきました。初めての1人海外で出発前から帰国する時までずっとドキドキワクワクしていました。ペリダンスセンターは寮から電車で約30分の所にあります。寮は2人部屋でスーツケースが開けられないぐらいの広さです。ワークショップの初日はバレエ・コンテンポラリーのクラスがありそのクラスを先生方が見てチェックされ、明日からのクラス・最終日にあるスクールパフォーマンスの作品が決まりました。私はIgal Perry先生のレパートリーとBell先生のコンテとリラの精のVaをスクールパフォーマンスで踊らせていただけることになりました。レッスンは月曜日~土曜日の8時30分~夕方頃まであり、バレエ・コンテンポラリーのクラスは毎日必ずあります。バレエのクラスの注意はいつも麻美先生がおっしゃっているコアやアンディオール、私は首の位置だったり足の使い方などを注意していただきました。世界共通です！コンテンポラリーは最初にピラティス、ヨガのような事だったり筋トレのような事をしてから自分で考えて踊るクラスがほとんどでした。皆すごくバラエティーが豊かで最初はとりあえず必死に動くという感じでしたが徐々に慣れ音が鳴ると身体が勝手に踊るようになっていました。Peridance Capezio Center 代表のIgal Perry先生は日本にも何度か来られています。レパートリーでは初めPerry先生の踊りのニュアンスが分からず少し苦戦していましたが、最終日のパフォーマンスが終わった後に「すごくよかったです！よく頑張りましたね」とPerry先生が言ってくださりホッとしました。いろんな国からBLUEPRINTのワークショップを受けに来ていて踊ることが好きな皆とレッスン出来たこと、1人で海外に行き生活をしたこと、全てが勉強になりました。麻美バレエランドのスタジオから勉強にいかせていただいた事に感謝いたします。本当にありがとうございました。この経験もいかしてしっかり頑張りますので、これからもよろしくお願い致します。

吉田 桃